

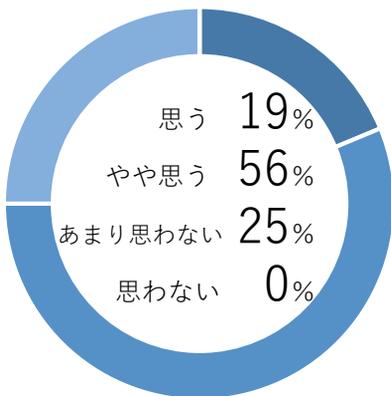
令和 2 年度都島区区政運営についての評価 集計結果

- 評価者 都島区区政会議委員（任期R1.10~R3.9）（回答率89%）
- 実施期間 令和 3 年 9 月
- 設問
 (問1~4) 区運営方針（様式2）の各経営課題において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思うか。
 (問5) 上記の都島区の経営課題は、区の目標の実現に有効であったと思うか。

※委員の皆さまから頂いた評価を抜粋して掲載しています。

問 1：経営課題 1

安全・安心のまちづくり



防災のまちづくり

- 自然災害が拡大している昨今、防災意識を増大させる施策を広報誌で発信してもらっているが、さらに発信して欲しい。
- 令和 2 年度は、コロナ禍により防災、避難訓練もできなかった地区が多いが、防災への意識は高まっている。
- 災害への備えは若い世代の意識が低いと感じる。
- 全てがコロナ禍で阻まれてしまったが、新たな対策が個々で考えられてきている。

防犯のまちづくり

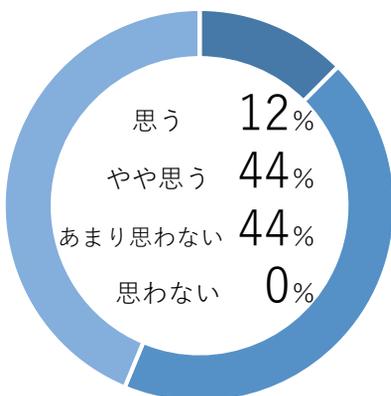
- 災害や防犯意識の啓発や情報発信などがあまり感じられなかった。
- 特殊詐欺被害防止について、認知症の方が受電された時の判断力等、被害者の状況により100%防止はまずできない。

人に優しいまちづくり

- 喫煙マナーは以前に比べると良くなった。
- 京橋地域では、喫煙マナーがあまり守られていないと思う。
- 都島区の街を見渡してもごみ等がすごく少ないと感じる。
- 現在は、コロナ禍の関係もあり住民間のつながりが以前より希薄になったと感じている。

問 2：経営課題 2

人と人がつながり、助け合うまちづくり



コミュニティ豊かなまちづくり

- コロナ禍における、新たなアプローチ方法も検討が必要。
- 日々の生活が手いっぱい、他に目を向けることができた時にすぐに必要な情報・手助けがもっとすぐでできたらいい。
- 人と人のつながりが希薄な中、絆を深めるということは言葉では簡単だが、実際は時間が掛かることだと思う。

いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり(健康・福祉)

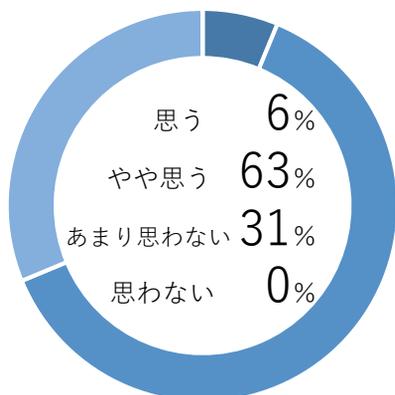
- 身近な福祉の相談窓口として、生活課題の解決に取り組む。
- 今の時流として、対面での人とのつながりは減らさないといけない中、福祉・健康・子育てについて、不安のある人たちが、SNSなどを通じて相談できる場所が確保されてきているのは素晴らしい。
- 「孤独死」があった。「要援護者リスト」に載ってない人への声掛けが課題。

いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり(子育て支援)

- コロナ禍により、めざすことがしづらい状況になった。コミュニケーションがとりづらく、子育ても支援が受けにくい。

問3：経営課題3

明日に誇れるまちづくり



魅力あるまちづくり

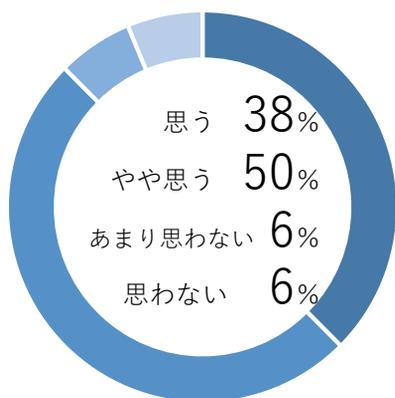
- ・魅力あるまちづくりをするなら、わかりやすいスローガンを掲げては。
- ・築き上げてきた物を平気で壊していく人もいる。まちづくりは難しい。一般的には、関わる機会がなければ見えてこない。どのように見える化するかが課題。
- ・大阪市内のなかでも、緑や花に恵まれ、交通機関の利便性も高く、住みやすい街だと思う。
- ・今は発展途上にあると思う。今後に期待したい。

未来の都島を担う人材育成

- ・もっともっと都島をアピールして欲しいし、勉強したい子どもにはもっと学びやすく気軽に行ける場が必要。
- ・小学生の学習支援について「宿題テラス」が実施されているが、「宿題」プラス「応用」を取り入れた内容にできないか。
- ・「学校外での居場所づくり」の次の段階として、「居ごちの良い学校づくり」が課題。
- ・子どもたちの文武両道のレベルアップは、魅力あるまちづくりにつながると思う。

問4：経営課題4

区役所力の強化



区民の声が区政に反映される仕組みづくり

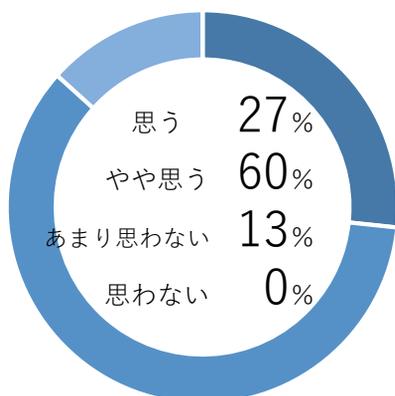
- ・誰もが意見の言える状況にあると思う。
- ・広報誌や区役所LINE公式アカウントなど、若い方にも親しみやすくなっている。
- ・もっとSNSのフォロワーを増やしていってほしい。
- ・区民の意見を、更に広く集めるために、アンケート実施のアピールや回数を増やす等工夫が必要。
- ・区民の活動報告等をフォーカスして、情報発信の努力をしていただいていることを評価する。
- ・区政に関する情報発信の点については弱く、十分区民に届いているとは感じられない。区民参画においては限定的であるように感じる。

区民が満足・納得できる区役所運営

- ・都島区役所の方たちがすごく優秀。都島区の良さを知りたいなら区役所に来て下さい！ぐらい言ってみてはどうか。
- ・区役所に行っても気軽に声掛けして聞くこともできるし、困っていたら来てくれるし、トイレ等も明るくきれいになりかなり満足。
- ・区役所が区民の身近な総合行政の拠点として信頼されている状態。
- ・区役所に行くたびに良い印象をもって帰る。ソフト面は向上しているので、あとはハードかと。

問5：

上記の経営課題は、区の目標の実現に有効であったか



- ・わかりやすいスローガンを大々的に掲げてめざすことが大事。
- ・コロナ禍の為、行うべきことがかなり制限され実行できなかった。
- ・コロナ禍のために地域での活動ができないなか、広報誌の活用で頑張っているところをもっとみせてほしい。
- ・課題は山積みだと思うが、着実に少しずつ変化が見られるように思う。
- ・コロナ禍が落ち着いたら、今まで通りの目標が実現できればと思いつつも、今まで通りにできないことも出てくる。
- ・時代背景を考えて、今までのような会議や積極的な取り組みができない。また、当面の間、コロナ禍の収束も見通しが無いように思う。その中で、今の時代でも積極的にできていること、今の時代だからして欲しい、高齢者や子どもの見守り、防犯面における見回りの強化をしていただきたい。
- ・それぞれの課題について対応し、活動計画・実行・再検討と一歩ずつ将来像に近づいていくことを評価する。
- ・コロナ禍の影響でイベントができなかった中でも、一定の成果が出ている。